Creative Enzymes®

GDP-Man:Man2GlcNAc2-PP-dolichol α-1,6-マンノシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2487

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	アスパラギン結合型糖タンパク質の生合成は、ドリコール□路を構成する膜結合型糖転移酵素の一連によって組み立てられるドリコール二リン酸結合型糖供与体を利用します。サッカロミセス・セレビシエのAlg2マンノシルトランスフェラーゼは、β-D-Man-(1→4)-β-D-GlcNAc-(1→4)-α-D-GlcNAc-ジホスホドリコールのα1,3-マンノシル化（参照：EC 2.4.1.132）を行い、その後α1,6-マンノシル化を行って、ドリコール□路の最初の分岐したペンタサッカライド中間体を形成します。
別名	GDP-Man:Man2GlcNAc2-PP-Dol α-1,6-マンノシルトランスフェラーゼ; Alg2 マンノシルトランスフェラーゼ (あいまい); ALG2 (遺伝子名, あいまい); GDP-Man:Man1GlcNAc2-PP-ドリコール マンノシルトランスフェラーゼ (あいまい); GDP-D-マンノース:D-Man-α-(1→3)-D-Man-β-(1→4)-D-GlcNAc-β-(1→4)-D-GlcNAc-ジホスホドリコール α-6-マンノシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.1.257
反□	GDP-α-D-マンノース + α-D-Man-(1→3)-β-D-Man-(1→4)-β-D-グルクナク-(1→4)-α-D-グルクナク-ジホスホドリチョール = GDP + α-D-Man-(1→3)-[α-D-Man-(1→6)]-β-D-Man-(1→4)-β-D-グルクナク-(1→4)-α-D-グルクナク-ジホスホドリチョール
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。